

《第 38 号》「地域で協力してつくっていく社会」

植木裕嗣 （社団法人東京青年会議所台東区委員会委員長）

社団法人青年会議所は、明るい豊かな社会を築くために様々な活動をしております。時代の担い手としての自覚と責任感を持った 25 歳から 40 歳までの青年経済人で構成され、活動する団体です。

青年会議所は世襲経営者のサロンクラブでも、単に社会奉仕を行なう団体でもありません。よりよき明日を目指して地域社会・国家・全世界のために、常に進歩への挑戦を行なう、理想と具体的かつ総合的な施策を持った団体です。

公開討論会やわんぱく相撲大会などは全国的に開催され、青年会議所の主事業でもあり、多くの方に認識されている事業であると思います。

東京青年会議所は 23 区の地域委員会で構成されており、その地域委員会の 1 つである我々台東区委員会も様々な活動を行なってまいりました。公開討論会やわんぱく相撲地区大会はもちろんのこと、今年で 23 回目を迎えた「板橋・わんぱくトライアスロン大会」等、地域の皆さまのご協力をいただきながら開催させていただいております。地域の問題は地域が解決する。単に政治や行政に頼るのではなく、地域の大人たちが協力、議論し、運動し、解決策を導いていく。その姿を子どもたちに見せ、地域と関わることの大切さを伝えていくことが必要だと考えております。

今、グリーンコンシューマー東京ネットさんや、地元団体・商店街などとともに浅草地域で展開している「給茶スポット“エコツ茶”」の取り組みは、まさしくそんな事業だと思います。新しいことを立ち上げるのは大変なことです。皆さまの協力があれば、きっとそれが当たり前の世の中になっていくことと思います。そこに期待し、賛同し、微力ですがご協力させていただけることを嬉しく思っております。

以上